

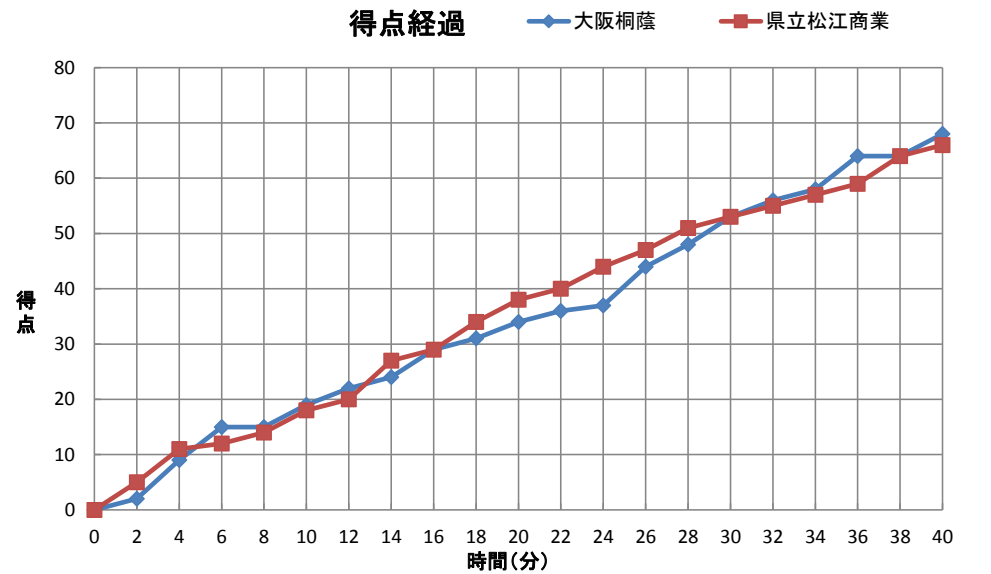


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女 子		平成27年7月29日				11:10 開始							
1 回戦		山城総合運動公園体育館				E							
◎ 大阪桐蔭 (大阪府)		68	191st18 152nd20 193rd15 154th13				66	県立松江商業 (島根県)					
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
4	木村 美月	-	-	-	-	-	* 4	梶原 有里菜	19	0	9	1	2
5	野村 真由	-	-	-	-	-	* 5	荒木 夏帆	8	0	4	0	2
* 6	木下 真椰菜	14	0	7	0	2	* 6	橋本 花菜	9	0	1	7	1
7	和田 一沙	3	0	1	1	1	* 7	野々村 佳那	8	0	4	0	4
8	根来 優奈	3	1	0	0	0	8	犬山 朋美	-	-	-	-	-
* 9	西垣 萌実	15	2	4	1	0	9	椋木 怜那	-	-	-	-	-
* 10	春木 望甫	0	0	0	0	3	10	白石 美衣羽	-	-	-	-	-
11	鈴木 妃乃	-	-	-	-	-	* 11	足立 菜摘	16	4	2	0	2
* 12	小田垣 李奈	15	1	5	2	2	12	土佐 菜月	6	0	3	0	1
13	永井 唯菜	-	-	-	-	-	13	桑谷 芹奈	-	-	-	-	-
14	古田 愛美	-	-	-	-	-	14	宍戸 瑛里香	-	-	-	-	-
* 15	竹原 レイラ	18	0	7	4	1	15	椿 涼香	-	-	-	-	-
コーチ	森田 久鶴					0	コーチ	玉井 良典					0
Aコーチ	藪田 早紀						Aコーチ	安部 千賀子					
合 計		68	4	24	8	9	合 計		66	4	23	8	12
主審: 和田 敏文													
副審: 田中 健二郎													

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	12:58	:	35:26	38:56	:	:	:	:	:
TeamB	15:19	:	33:44	37:02	39:43	:	:	:	:

【 戦 評 】

両チームともハーフコートマンツーマンでゲーム開始。桐蔭は全体でボールを回しながらチャンスを生かし、得点を重ねる。一方、松江商業は外回りのプレイヤーが、スペースやディフェンスとのズレをうまく作り出し、合わせや、スピードのある1対1を繰り広げ、19対18の桐蔭リードで第1Pを終える。

第2Pの序盤、松江商業の1番の長身プレイヤーである#7が3つ目のファウルを犯し交代。身長で勝る桐蔭に、#15のポストプレイや#8の3P、#6のジャンプシュートなどを簡単に打たせてしまったり、リバウンド時のファウルが目立ったりと桐蔭ムードの時間帯が続く。しかし、#11の3Pや#5、#6の鋭い1対1でファウルをもらい、なんとか食らいついていく。ラスト2分で松江商業のディフェンスが機能し始めたが、リズムを掴み切れず38対34の松江商業リードで第2P終了。

第3Pの序盤、桐蔭の#15に対して松江商業の#4が気迫のディフェンスで1歩もリングへ進ませない。第2P終盤に松江商業が掴みかけていたリズムに乗ることができ、逆転に成功。桐蔭の#15が一時ベンチに下がったが、ラスト4分で再び投入。#15の1対1や、#9の無理な体勢からのジャンプシュートを決め切り、再び逆転。すかさず松江商業も決め返し、53対53の同点で第3P終了。

第4Pは松江商業の#5が足首を負傷するアクシデントが発生。桐蔭ムードになりかけるが、松江商業の#7が桐蔭の#15との1対1でうまく間合いを利用し、シュートを決める。そしてラスト2分で#11の3Pが決まり、同点に。1分を切ったところで桐蔭の#12が力強いドライブインでファウルをもらい、ツーシュートを決めきる。すかさず松江商業の#4の1対1で再び同点。その後ラスト17秒で最後の勝敗を決めたのは、桐蔭の#6の落ち着いたジャンプシュートであった。松江商業はタイムアウトを取り、#4で勝負を仕掛けたが、ゴール下の高さを攻めきれず、68対66の接戦で桐蔭が勝利した。最後まであきらめず、粘り強いプレイを見せた松江商業の健闘も光る試合であった。

戦評: 久保 春奈

記録: 城陽高校